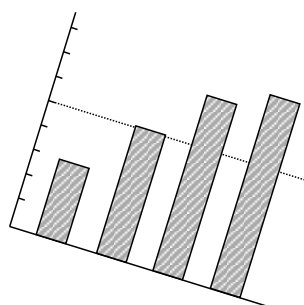
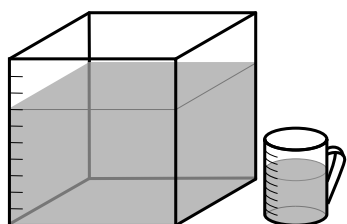


足立のもんだいしゅう

小学校3年算

つぎへのステップ



足立区立

小学校


年 組

名前

# もくじ

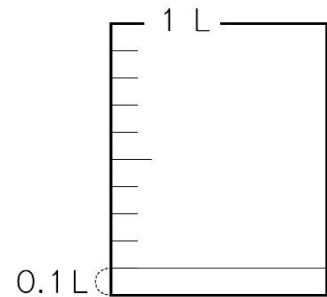


1	九九を見なおそう	1 ページ
2	時こくと時間のもとめ方を考えよう	5 ページ
3	長さをはかろう	9 ページ
4	新しい計算を考えよう	13 ページ
5	大きい数の計算を考えよう	17 ページ
6	計算のしかたをくふうしよう	21 ページ
7	わり算を考えよう	25 ページ
8	10000より大きい数を調べよう	29 ページ
9	かけ算のしかたを考えよう	33 ページ
10	大きい数のわり算を考えよう	37 ページ
11	はしたの大きさの表し方を考えよう	41 ページ
12	重さを数で表そう	45 ページ
13	まるい形を調べよう	49 ページ
14	はしたの大きさの表し方を考えよう～分数を使って	53 ページ
15	□を使って場面を式に表そう	57 ページ
16	かけ算の筆算を考えよう	61 ページ
17	三角形を調べよう	65 ページ
18	見やすく整理して表そう	69 ページ
19	そろばん	73 ページ

<b>11</b>	<b>はしたの大きさの表し方を 考えよう</b>	年 組 番	
		氏名	

はしたの大きさの表し方

- 1 Lを10等分した1こ分のかさを、0.1 Lと書き、「れい点一リットル」と読みます。
- 1.4や0.6のような数をしょうすう小数といい、「.」を小数点といいます。また、0, 1, 2, 3, ……のような数をせいすう整数といいます。



小数点のしくみ

小数で、小数点のすぐ右の位を小数第一位といいます。

2.5は、1が2こと0.1が5こあることを表しています。

十の位	一の位	小数第一位
	2	.5

小数のたし算とひき算 小数のいろいろな表し方

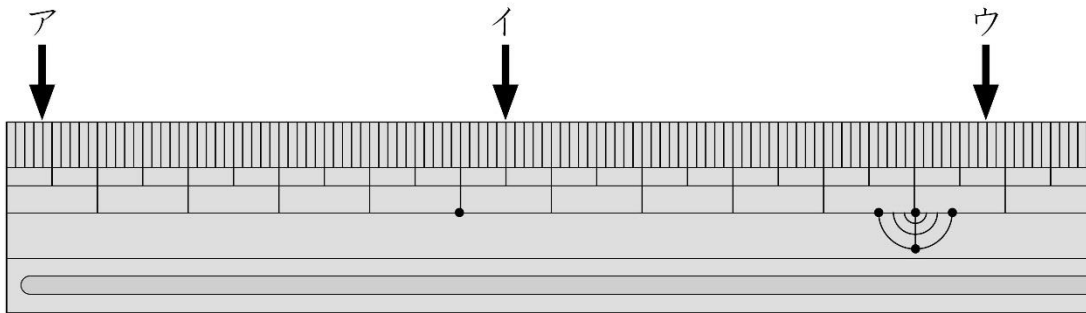
- 0.6 + 0.8の計算  
0.6は0.1が6こ分，0.8は0.1が8こ分です。  
0.1をもとにすると，6 + 8 = 14で，0.1が14こ分です。  
ですから，0.6 + 0.8 = 1.4
- 2.4 + 3.7の筆算
  - ① 位をそろえて書く。
  - ② 整数のたし算と同じように計算する。
  - ③ 上の小数点にそろえて，答えの小数点をうつ。
- 4.5 - 2.8の計算
  - ① 位をそろえて書く。
  - ② 整数のひき算と同じように計算する。
  - ③ 上の小数点にそろえて，答えの小数点をうつ。
- 2.7を，2といくつとみたり，0.1の何こ分と考えたりすると，いろいろな表し方ができます。

2.4
+ 3.7
6.1

4.5
- 2.8
1.7

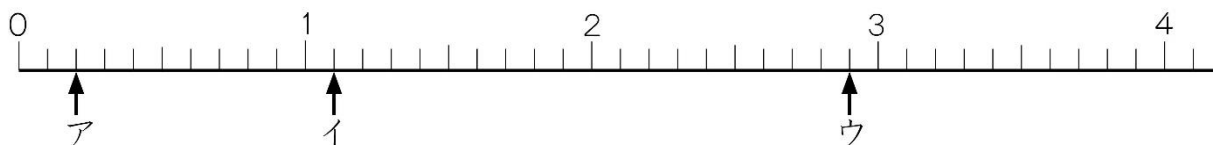
11	はしたの大きさの表し方を 考えよう	年 組 番	18問
		氏名	

- ① 下のものさしア，イ，ウの長さは，それぞれ何 cm ですか。



ア  イ  ウ

- ② 次の数直線すうちよくせんで，ア，イ，ウのめもりが表す数を書きましょう。



ア  イ  ウ

- ③ □にあてはまる不等号ふとうごうを書きましょう。

(1)  $0.5 \square 0.6$  (2)  $6.3 \square 3.6$

(3)  $4 \square 0.4$  (4)  $0.3 \square 0$

- ④ 計算をしましょう。

(1)  $0.4 + 0.3$  (2)  $0.6 + 1.2$

(3)  $0.9 + 0.1$  (4)  $0.8 + 3$

(5)  $0.8 - 0.3$  (6)  $1 - 0.2$

(7)  $3.4 - 3$  (8)  $1.3 - 0.8$

<b>11</b>	<b>はしたの大きさの表し方を 考えよう</b>	年 組 番	18問
		氏名	

**①** 計算をしましょう。

(1)  $0.4 + 4$

(2)  $0.8 + 0.9$

(3)  $1 - 0.9$

(4)  $1.5 - 0.7$

**②** 計算をしましょう。

(1) 
$$\begin{array}{r} 6.4 \\ + 2.9 \\ \hline \end{array}$$

(2) 
$$\begin{array}{r} 2.7 \\ + 5.3 \\ \hline \end{array}$$

(3) 
$$\begin{array}{r} 8.2 \\ - 3.8 \\ \hline \end{array}$$

(4) 
$$\begin{array}{r} 7.7 \\ - 4.7 \\ \hline \end{array}$$

**③** ひっさん筆算で計算しましょう。

(1)  $3.8 + 5.6$

(2)  $2.9 + 4.1$

(3)  $7 + 1.3$

(4)  $1.7 - 0.8$

(5)  $8.1 - 4.3$

(6)  $6 - 3.5$

**④** 8.7はどのような数ですか。□にあてはまる数を書きましょう。

(1) 8.7は8と□をあわせた数です。

(2) 8.7は9より□小さい数です。

(3) 8.7は8と0.1を□こあわせた数です。

(4) 8.7は0.1を□こあつ集めた数です。

<b>11</b>	<b>はしたの大きさの表し方を 考えよう</b>	年 組 番	7 問
		氏名	

1. 1.8Lのオレンジジュースに0.7Lのリンゴジュースをまぜて、ミックスジュースをつくりました。あわせて何Lになりましたか。  
(式)

答え

2. 5.1mの長さのテープから、1.8mと2.7mを切り取りました。のこりは何mですか。  
(式)

答え

3. 下の式が成り立つように、1から9までの中から、4つの数字をえらんで、□に書き入れましょう。同じ数字を2回使<sup>つか</sup>ってははいけません。

$$\square . \square + \square . \square = 10$$

(完答)


4. 0から9までの中から、3つの数字をえらんで、□に書き入れましょう。同じ数字を2回使<sup>つか</sup>ってははいけません。

(1) 80にもっとも近い数

. (完答)

(2) 100にもっとも近い数

. (完答)

<b>12</b> 重さを数で表そう	年 組 番	
	氏名	

重さのくらべ方

おも重さは、たんににした重さが何こ分あるかで表します。

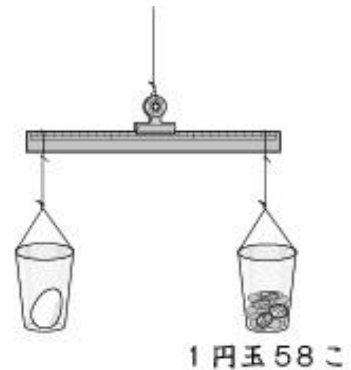
重さのたんにには、グラムがあり、gと書きます。

★1円玉1この重さは1gです。

右の図のように、同じ重さのプラスチックのコップに、それぞれ1円玉とたまご1こを入れてくらべました。このとき、たまご1こと1円玉58こでつりあいました。

たまご1この重さは何gですか。

◆たまごは1円玉  こ分の重さですから、 g  
です。



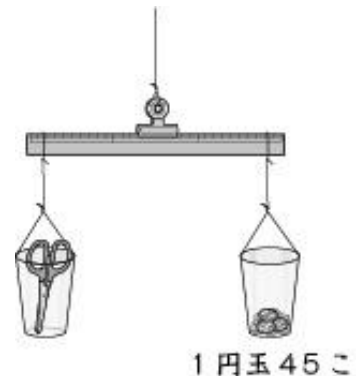
★右の図のように、はさみは1円玉45こでつりあいました。

はさみの重さは何gですか。また、たまご1この重さとくらべて、どちらが何g重いでしょう。

◆はさみは1円玉  こ分の重さですから、 g  
です。

-  =

たまごのほうが  g 重いといえます。



はかりの使い方

重いものをはかるときは、キログラムというたんにつかを使います。

キログラムはkgと書きます。

$1\text{kg} = 1000\text{g}$

kgより重い重さのたんににトンがあります。トンはtと書きます。

$1\text{t} = 1000\text{kg}$

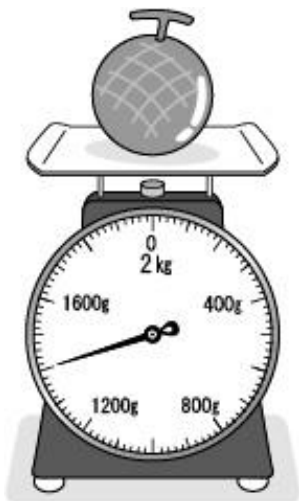
★1kg 600gは何gですか。

◆1kg 600gは、 gと600gですから、 gです。

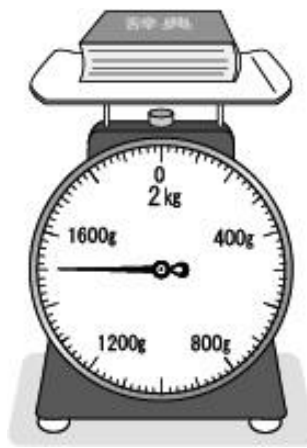
<b>12</b> 重さを数で表そう	年 組 番	8問
	氏名	

① つぎ おも 次の重さは何 kg 何 g ですか。

(1)

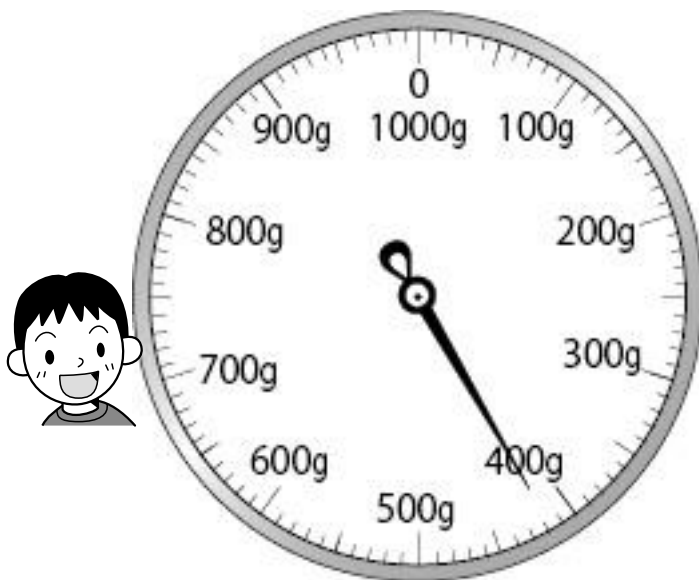



(2)




② 下のはかりで、次の重さを表すめもりに↑をかきましょう。

ア 200g      イ 350g      ウ 600g      エ 920g



③ □にあてはまる数を書きましょう。

(1) 1000g =  kg

(2) 4kg =  g



<b>12</b> 重さを数で表そう	年 組 番	10 問
	氏名	

① 次の重さを、( )の中のたんいで表しましょう。

(1) 2kg 200g (g) (2) 4kg 80g (g)

(3) 2400g (kg, g) (4) 1080g (kg, g)

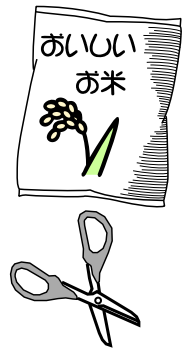
② □にあてはまる重さのたんいを書きましょう。

(1) ノート1さつの重さ 170

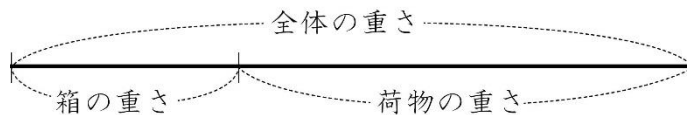
(2) 米1ふくろの重さ 10

(3) はさみ1この重さ 80

(4) 自転車1台の重さ 12



③ 重さ500gの箱に800gの荷物を入れて送ります。  
全体の重さは何kg何gになりますか。



(式)

答え

<b>12</b> 重さを数で表そう	年 組 番	10 問
	氏名	

1. □にあてはまる数を書きましょう。

(1)  $200\text{g} + 700\text{g} = \square \text{g}$

(2)  $700\text{g} - 300\text{g} = \square \text{g}$

(3)  $800\text{g} + 800\text{g} = \square \text{kg} \square \text{g}$

(4)  $1\text{kg} 300\text{g} - 250\text{g} = \square \text{kg} \square \text{g}$

(5)  $2\text{kg} 400\text{g} + 600\text{g} = \square \text{kg}$

(6)  $4\text{kg} - 500\text{g} = \square \text{kg} \square \text{g}$

2. A動物園のぞうは、1日に45kgのえさを食べます。一日分のりんごを用意したとすると、りんごは何こ必要ですか。りんご1こを500gとして計算しましょう。

(式)

答え

3. ある40人のクラスへ米10ぴょうが送られてきました。きゅう食の時間に食べることになりました。1人で150g食べるとすると、何日でなくなりますか。米1ぴょうは60kgです。

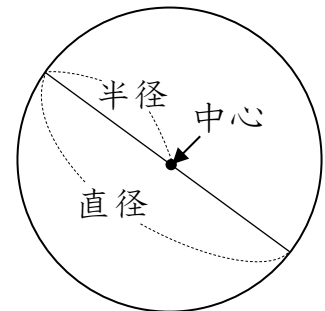
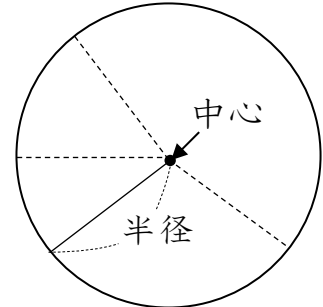
(式)

答え

<h1>13 まるい形を調べよう</h1>	年 組 番	
	氏名	

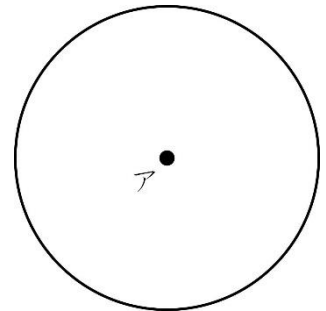
円

- 1つの点から同じ長さになるようにかいたまるい形を、**円**といます。  
 その真ん中の点を円の**中心**、中心から円のまわりにひいた直線を**半径**といます。  
 1つの円では、半径はみんな同じ長さです。
- 中心を通り、円のまわりからまわりまでひいた直線を、**直径**といます。  
 直径の長さは、半径の2倍です。  
 直径どうしは、中心で交わります。



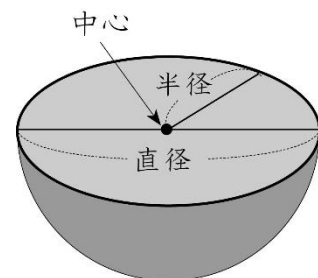
★右の円の半径，直径の長さは，それぞれ何 cm ですか。点アは円の中心です。

- ◆中心アを通り，円のまわりからまわりまで直線をひきます。この直線は  です。
- また，中心アから円のまわりまでひいた直線が  です。
- ですから，右の円の半径は  cm，直径は  cm です。



球

1. どこから見ても円に見える形を、**球**といます。
2. 球を半分に切ったとき，切り口の円はいちばん大きくなります。  
 その切り口の円の中心，半径，直径を球の中心，半径，直径といます。

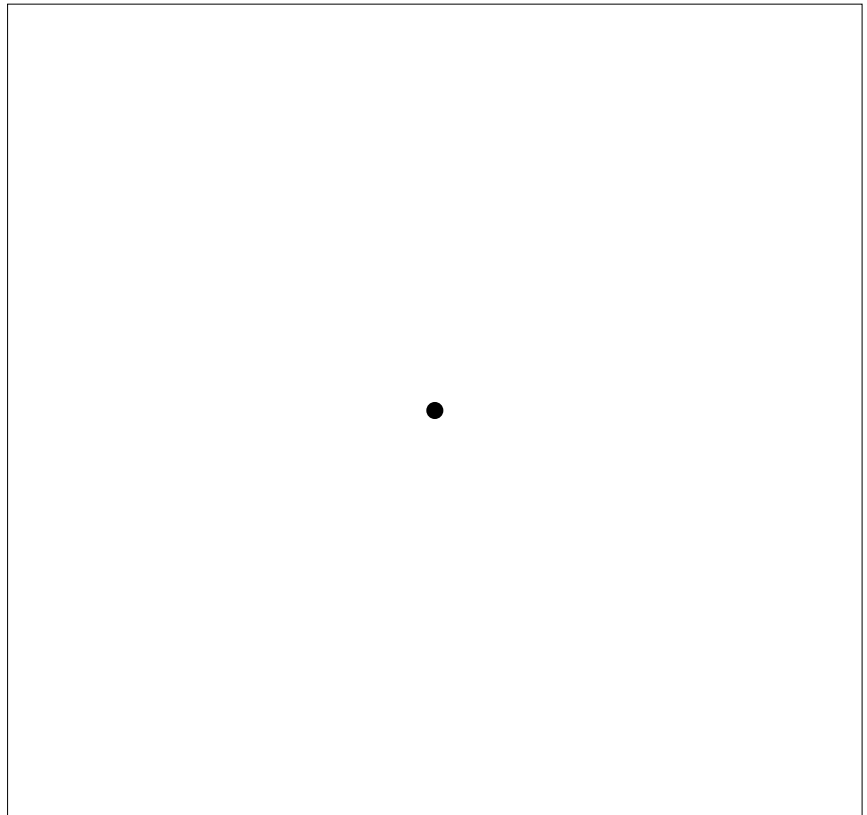


★球を切ったとき，切り口はどんな形になりますか。

- ◆球のどこを切っても，切り口は  になります。

<b>13</b> まるい形を調べよう	年 組 番	9問
	氏名	

- ① ちよっけい 直径が8cmの円 えん  
をかきましょう。



- ② 次の長さをもとめましょう。

(1) 直径が18cmの円の半径 はんけい

(2) 半径が7cmの円の直径

(3) 直径が12cmの球 きゅう の半径

(4) 半径が6cmの球の直径

- ③ □にあてはまることばを書きましょう。

(1) 円の真ん中の点を, 円の  といいいます。

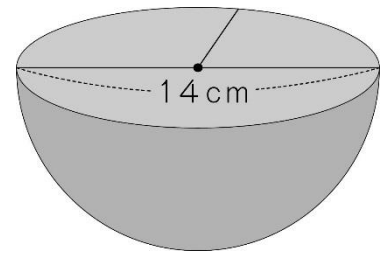
(2) 中心 ちゅうしん から円のまわりまでひいた直線を,  といいいます。

(3) 中心を通り, 円のまわりからまわりまでひいた直線を  といいいます。

(4) ボールのように, どこから見ても円に見える形を  といいいます。

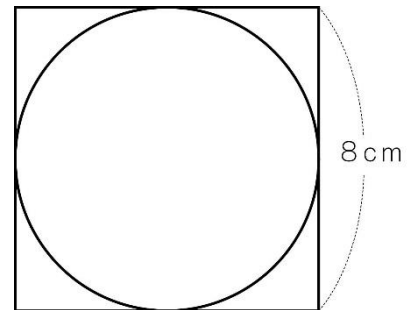
<b>13</b> まるい形を調べよう	年 組 番	6 問
	氏名	

- ① 右の図は、球<sup>きゅう</sup>を半分に切った図形です。  
 直径<sup>ちよっけい</sup>と半径<sup>はんけい</sup>は、それぞれ何 cm ですか。



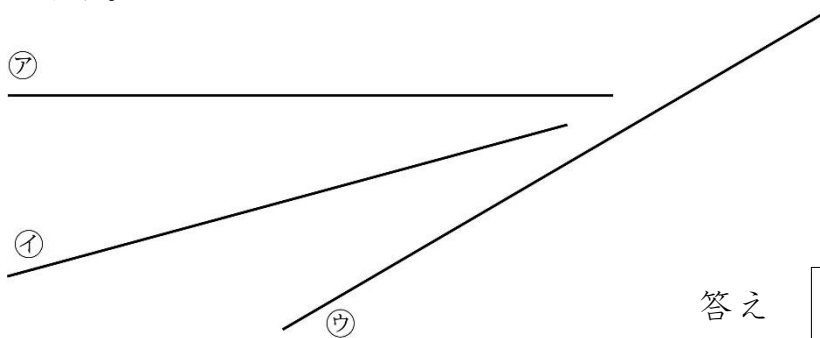
直径  cm      半径  cm

- ② 右の図のように、正方形の中に円をかきました。この円の直径<sup>ちよっけい</sup>は何 cm ですか。



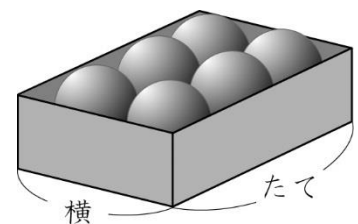
答え

- ③ 下の㉗、㉘、㉙の直線の長さをコンパス<sup>つか</sup>を使ってくらべ、長いじゅんに答えましょう。



答え

- ④ 右の図のように、半径<sup>はんけい</sup>が 3 cm のボールがきちんと入っている箱<sup>はこ</sup>があります。この箱のたての長さは何 cm ですか。

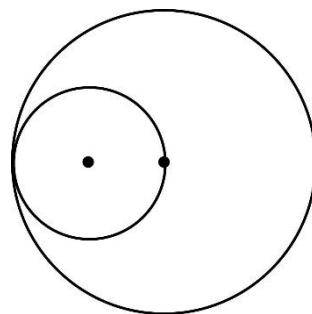


(式)

答え

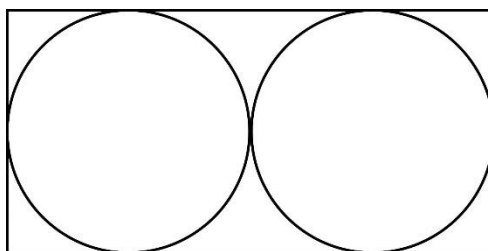
<b>13</b> まるい形を調べよう	年 組 番	10 問
	氏名	

1. 右の図で、小さい円の半径は5cmです。大きい円の直径は何cmですか。  
(式)



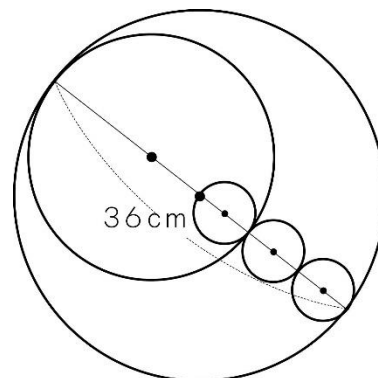
答え

2. 右の図のように、横の長さが16cmの長方形の中に同じ大きさの2つの円があります。この円の半径は何cmですか。  
(式)



答え

3. 右の図の大きい円の直径は36cmです。  
(1) 小さい円の半径は何cmですか。  
(式)

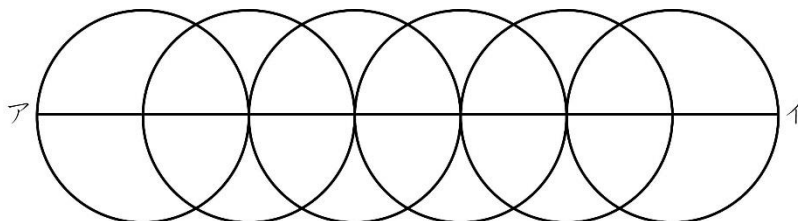


答え

(2) 2番めに大きい円の半径は何cmですか。  
(式)


答え

4. 直径が6cmの円を下のようにならべました。直線アイの長さは何cmですか。



(式)

答え

<b>14</b>	<b>はしたの大きさの表し方を考えよう ～分数を使って</b>	年 組 番	
		氏名	

分けた大きさの表し方

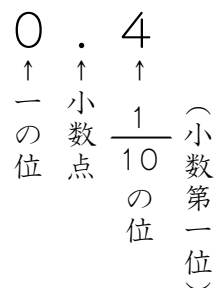
- 1 m を 3 等分した 1 こ分の長さを, 1 m の三分の一といいます。  
1 m の三分の一の長さを,  $\frac{1}{3}$  m と書き, 「三分の一メートル」と読みます。
- 1 m を 3 等分した 2 こ分の長さを, 1 m の三分の二といいます。  
1 m の三分の二の長さを,  $\frac{2}{3}$  m と書き, 「三分の二メートル」と読みます。
- $\frac{1}{3}$  や  $\frac{2}{5}$  のような数を, <sup>ぶんすう</sup>分数といいます。  
3 や 5 を <sup>ぶんぼ</sup>分母, 1 や 2 を <sup>ぶんし</sup>分子といいます。

$$\frac{2}{5} \dots\dots \text{分子}$$

$$5 \dots\dots \text{分母}$$

分数の大きさの表し方

- $\frac{1}{5}$  m の 5 こ分の長さは  $\frac{5}{5}$  m で, 1 m と同じ長さです。
- $\frac{1}{10}$  と 0.1 は, <sup>ひと</sup>等しい大きさです。  
$$\frac{1}{10} = 0.1$$
- <sup>しょうすうだいいちい</sup>小数第一位のことを  $\frac{1}{10}$  の <sup>くらい</sup>位ともいいます。



分数のたし算とひき算

1. 分数のたし算

$$\frac{1}{5} + \frac{2}{5} = \frac{3}{5} \quad \leftarrow \frac{1}{5} \text{ が } (1+2) \text{ こ分で, } \frac{1}{5} \text{ が } 3 \text{ こ分}$$

2. 分数のひき算

$$\frac{3}{5} - \frac{2}{5} = \frac{1}{5} \quad \leftarrow \frac{1}{5} \text{ が } (3-2) \text{ こ分で, } \frac{1}{5} \text{ が } 1 \text{ こ分}$$

★  $1 - \frac{2}{5}$  を計算しましょう。

◆ 1 は  $\frac{\square}{5}$  ですから,  $1 - \frac{2}{5} = \square - \frac{2}{5} = \square$

<b>14</b>	<b>はしたの大きさの表し方を考えよう ～分数を使って</b>	年 組 番	15 問
		氏名	

① 次の長さの分だけ色をぬりましょう。

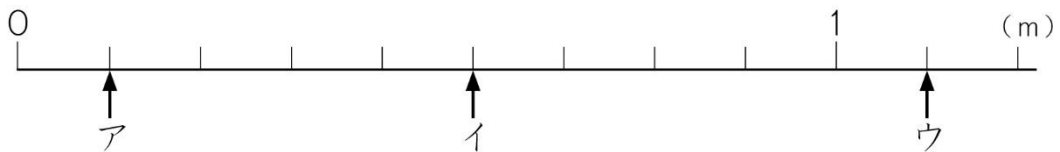
(1)  $\frac{4}{6}$



(2)  $\frac{3}{7}$



② ア, イ, ウのめもりが表す長さは, それぞれ何mですか。分数で表しましょう。



ア  イ  ウ

③ □にあてはまる等号や不等号を書きましょう。

(1)  $\frac{7}{10}$  □ 0.8

(2)  $\frac{9}{10}$  □ 0.9

(3)  $\frac{11}{10}$  □ 1

(4)  $\frac{2}{10}$  □ 2

④ 計算をしましょう。

(1)  $\frac{1}{4} + \frac{2}{4}$

(2)  $\frac{2}{6} + \frac{3}{6}$

(3)  $\frac{2}{7} + \frac{4}{7}$

(4)  $\frac{7}{9} - \frac{5}{9}$

(5)  $\frac{5}{6} - \frac{4}{6}$

(6)  $1 - \frac{2}{7}$



<b>14</b>	<b>はしたの大きさの表し方を考えよう ~分数を使って</b>	年 組 番	17問
		氏名	

① □にあてはまる数を書きましょう。

㊦  $\frac{3}{8} + \frac{2}{8}$

㊧  $\frac{4}{5} - \frac{2}{5}$

㊦の式は、 をもとにして考えると、 $3 + 2 = 5$  とみることができます。

㊧の式は、 $\frac{1}{5}$  をもとにして考えると、 -  = 2 とみることができます。

② □にあてはまる不等号を書きましょう。

(1)  $\frac{6}{9}$    $\frac{5}{9}$

(2)  $1$    $\frac{7}{8}$

(3)  $0.1$    $\frac{11}{10}$

③ 計算をしましょう。

(1)  $\frac{1}{6} + \frac{2}{6}$

(2)  $\frac{1}{3} + \frac{2}{3}$

(3)  $\frac{2}{9} + \frac{4}{9}$

(4)  $\frac{1}{7} + \frac{1}{7}$

(5)  $\frac{3}{8} + \frac{2}{8}$

(6)  $\frac{1}{5} + \frac{4}{5}$

(7)  $\frac{5}{7} - \frac{2}{7}$

(8)  $\frac{7}{8} - \frac{6}{8}$

(9)  $\frac{4}{5} - \frac{1}{5}$

(10)  $\frac{8}{9} - \frac{7}{9}$

(11)  $1 - \frac{1}{9}$

(12)  $1 - \frac{5}{6}$

<b>14</b>	<b>はしたの大きさの表し方を考えよう ~分数を使って</b>	年 組 番	10 問
		氏名	

1.  $\frac{5}{9}$  m と  $\frac{3}{9}$  m の 2 本のパイプがあります。

(1) 2 本のパイプをまっすぐつなげると、何 m になりますか。

(式)

答え

(2) パイプの長さのちがいは何 m ですか。

(式)

答え

2. 3 つの入れ物に、それぞれ  $\frac{3}{8}$  L,  $\frac{2}{8}$  L,  $\frac{1}{8}$  L の水が入っています。

(1) 3 つの入れ物の水をあわせると、何 L になりますか。

(式)

答え

(2) (1)でもとめた水のかさは、1 L より何 L 少ないですか。

(式)

答え

3. テープがあります。このテープの  $\frac{1}{3}$  を使ったところ、のこりは 8 m になりました。はじめに、テープは何 m ありましたか。

(式)

<b>15</b> □を使って場面を式に表そう	年 組 番	16 問
	氏名	

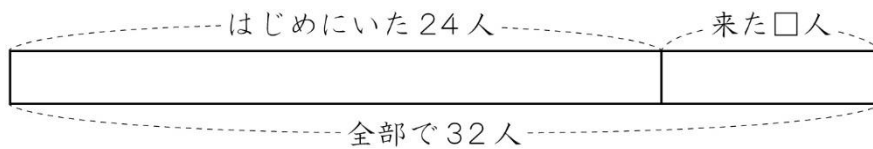
□を使った式

わからない数があっても、□を使うと、お話のとおり<sup>はなし</sup>に式<sup>しき</sup>に表<sup>あらわ</sup>すことができます。また、つくった式から、□にあてはまる数をもとめます。  
 ☆公園で子どもが24人遊んでいます。そこへ子どもが何人か来たので、子どもはみんなで32人になりました。

◇わからない数を□として、たし算の式をつくります。

はじめにいた数 + 来た数 = 全部の数

$$24 + \square = 32$$

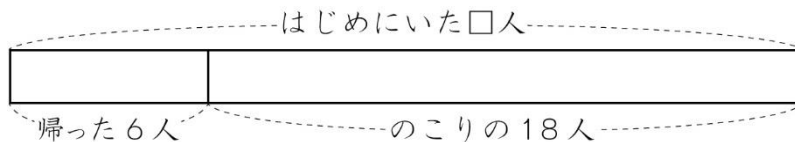


☆公園で子どもが何人か遊んでいます。6人が帰ったので、子どもはみんなで18人になりました。

◇わからない数を□として、ひき算の式をつくります。

はじめにいた数 - 帰った数 = のこりの数

$$\square - 6 = 18$$

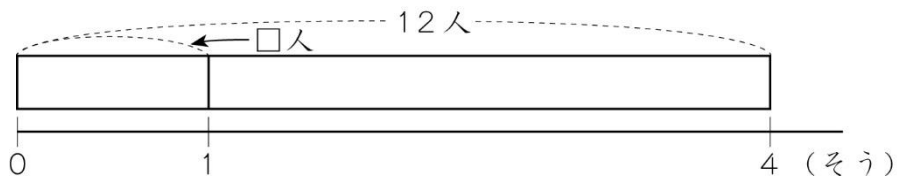


☆4そうのボートに、同じ人数ずつ乗ったら、全部で12人乗ることができました。

◇わからない数を□として、かけ算の式をつくります。

1そう分の数 × ボートの数 = 全部の数

$$\square \times 4 = 12$$



★  $24 + \square = 32$  の式から、□にあてはまる数をもとめましょう。

◆ 上の図から、来た数 = 全部の数 - はじめにいた数 と考えることができます。

$$\square - \square = \square$$

<b>15</b> □を使って場面を式に表そう	年 組 番	10 問
	氏名	

① つぎ はなし つか しき あらわ  
 次のお話を，□を使った式で表しましょう。また，どの数を□にしたか書きましょう。

(1) こうてい  
 校庭で16人が遊んでいます。そこへ友だちが何人か来たので，子どもはみんなで24人になりました。

式  □

(2) なつみさんは色紙を何まいか持っています。妹に13まいあげたら，のこりは30まいになりました。

式  □

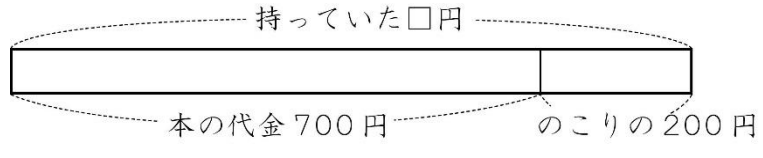
(3) 同じ数ずつ，6人でつるをおったら，つるは全部で54羽になりました。

式  □

(4) 何人かの子どもにえん筆を3本ずつくば配ると，21本いります。

式  □

② まさとさんは，何円か持って本を買いに行きました。700円の本を買ったら，のこりは200円になりました。まさとさんは，はじめに何円持っていましたか。



(1) □を使った式で表しましょう。

式

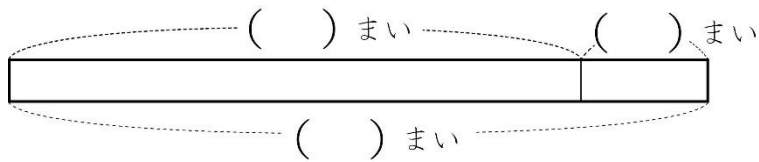
(2) はじめに何円持っていましたか。

答え

<b>15</b> □を使って場面を式に表そう	年 組 番	16 問
	氏名	

① □を使った式をつくり，答えをもとめましょう。図の（ ）の中には，あてはまる数，または□を書き入れましょう。

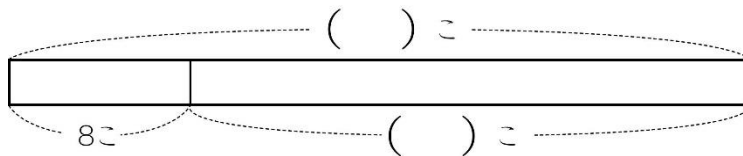
(1) こうじさんはカードを54まい<sup>も</sup>持っています。何まい<sup>も</sup>もらったので，カードは66まいになりました。何まいもらいましたか。



(式)

答え

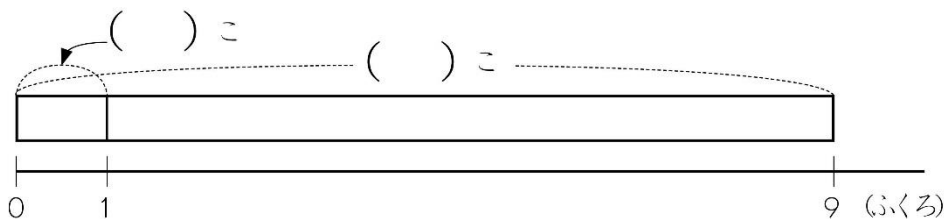
(2) ゆりえさんはビー玉を何こか持っています。弟に8こあげたら，のこりは25こになりました。ゆりえさんは，はじめにビー玉を何こ持っていましたか。



(式)

答え

(3) 72このあめを，ふくろに同じ数ずつ入れたら，9ふくろできました。1つのふくろに，あめを何こ入れましたか。



(式)

答え

② □にあてはまる数をもとめましょう。

(1)  $31 + \square = 87$

(2)  $\square - 13 = 23$

(3)  $\square \times 6 = 48$

<b>15</b>	<b>□を使って場面を式に表そう</b>	年 組 番	12問
		氏名	

1. □にあてはまる数をもとめましょう。

(1)  $\square + 15 = 36$        (2)  $\square - 7 = 42$

(3)  $8 \times \square = 72$        (4)  $\square \div 9 = 6$

2. 次のお話を、わからない数を□として、式に表しましょう。また、□に入る数をもとめましょう。

(1) 公園で15人の子どもが遊んでいます。後から何人か来たので、全部で32人になりました。何人来ましたか。

(式) 答え

(2) あめが何こかあります。友だちに16こあげたので、のこりは24こになりました。あめは、はじめに何こありましたか。

(式) 答え

(3) 9人が同じ数ずつ花かざりをつくりました。花かざりは全部で54こになりました。1人何こずつつくりましたか。

(式) 答え

(4) けんたさんはおり紙を50まい持っていました。  
のりこさんから12まい、たかしさんから何まいかもらったので、全部で91まいになりました。

たかしさんからもらったおり紙は何まいですか。

答え

<h1 style="font-size: 2em; margin: 0;">16</h1> <h2 style="margin: 0;">かけ算の筆算を考えよう</h2>	年 組 番	15問
	氏名	

何十をかける計算

$4 \times 30$  の答えは、 $4 \times 3$  の答えの 10 倍です。

$$\begin{array}{r}
 4 \times 3 = 12 \\
 \downarrow 10 \text{ 倍} \quad \downarrow 10 \text{ 倍} \\
 4 \times 30 = 120
 \end{array}$$

★  $14 \times 30$  の計算をしましょう。

◆  $14 \times 30 = 14 \times 3 \times 10$   
 $= \square \times 10$   
 $= \square$

2けたの数かける計算

1. 2けた×2けたの計算

$$\begin{array}{r}
 13 \\
 \times 32 \\
 \hline
 26 \cdots 13 \times 2 \\
 39 \cdots 13 \times 30 \\
 \hline
 416 \cdots 26 + 390
 \end{array}$$

2. 3けた×2けたの計算

$$\begin{array}{r}
 276 \\
 \times 47 \\
 \hline
 1932 \cdots 276 \times 7 \\
 1104 \cdots 276 \times 40 \\
 \hline
 12972 \cdots 1932 + 11040
 \end{array}$$

★ 右の筆算のまちがいを見つけ、正しく計算しましょう。

◆ 答えの見当をつけてみましょう。

$500 \times 30 = \square$

また、 $504 \times 2 = \square$

$504 \times 30 = \square$

ですから、正しい筆算は、右のようになります。

$$\begin{array}{r}
 504 \\
 \times 32 \\
 \hline
 108 \\
 162 \\
 \hline
 1728
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 504 \\
 \times 32 \\
 \hline
 \end{array}$$

暗算

1.  $23 \times 3$  の暗算

$$\begin{array}{r}
 23 \times 3 \\
 \swarrow \searrow \\
 20 \quad 3
 \end{array}$$

$$\begin{array}{r}
 20 \times 3 = 60 \\
 3 \times 3 = 9 \\
 \hline
 \text{あわせて} \quad 69
 \end{array}$$

2.  $230 \times 3$  の暗算

$$\begin{array}{r}
 23 \times 3 = 69 \\
 230 \times 3 = 690
 \end{array}$$

<b>16</b> かけ算の筆算を考えよう	年 組 番	21 問
	氏名	

① 計算をしましょう。

(1)  $3 \times 20$

(2)  $8 \times 50$

(3)  $31 \times 30$

(4)  $32 \times 20$

(5)  $60 \times 70$

(6)  $90 \times 50$

② 計算をしましょう。

(1) 
$$\begin{array}{r} 41 \\ \times 14 \\ \hline \end{array}$$

(2) 
$$\begin{array}{r} 36 \\ \times 58 \\ \hline \end{array}$$

(3) 
$$\begin{array}{r} 26 \\ \times 24 \\ \hline \end{array}$$

(4) 
$$\begin{array}{r} 58 \\ \times 63 \\ \hline \end{array}$$

(5) 
$$\begin{array}{r} 37 \\ \times 63 \\ \hline \end{array}$$

(6) 
$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 52 \\ \hline \end{array}$$

(7) 
$$\begin{array}{r} 234 \\ \times 26 \\ \hline \end{array}$$

(8) 
$$\begin{array}{r} 784 \\ \times 39 \\ \hline \end{array}$$

(9) 
$$\begin{array}{r} 608 \\ \times 79 \\ \hline \end{array}$$

③ あんざん 暗算で計算しましょう。

(1)  $24 \times 2$

(2)  $4 \times 12$

(3)  $220 \times 3$

(4)  $140 \times 50$

(5)  $32 \times 30$

(6)  $45 \times 20$



<b>16</b> かけ算の筆算を考えよう	年 組 番	15 問
	氏名	

① ひっさん 筆算をしましょう。

(1) 
$$\begin{array}{r} 33 \\ \times 15 \\ \hline \end{array}$$

(2) 
$$\begin{array}{r} 56 \\ \times 49 \\ \hline \end{array}$$

(3) 
$$\begin{array}{r} 62 \\ \times 26 \\ \hline \end{array}$$

(4) 
$$\begin{array}{r} 38 \\ \times 84 \\ \hline \end{array}$$

(5) 
$$\begin{array}{r} 15 \\ \times 74 \\ \hline \end{array}$$

(6) 
$$\begin{array}{r} 77 \\ \times 49 \\ \hline \end{array}$$

(7) 
$$\begin{array}{r} 914 \\ \times 35 \\ \hline \end{array}$$

(8) 
$$\begin{array}{r} 624 \\ \times 48 \\ \hline \end{array}$$

(9) 
$$\begin{array}{r} 554 \\ \times 67 \\ \hline \end{array}$$

(10) 
$$\begin{array}{r} 430 \\ \times 73 \\ \hline \end{array}$$

(11) 
$$\begin{array}{r} 724 \\ \times 38 \\ \hline \end{array}$$

(12) 
$$\begin{array}{r} 716 \\ \times 79 \\ \hline \end{array}$$

(13) 
$$\begin{array}{r} 560 \\ \times 43 \\ \hline \end{array}$$

(14) 
$$\begin{array}{r} 804 \\ \times 26 \\ \hline \end{array}$$

(15) 
$$\begin{array}{r} 506 \\ \times 45 \\ \hline \end{array}$$

<b>16</b> かけ算の筆算を考えよう	年 組 番	12 問
	氏名	

1. 筆算で計算をしましょう。

(1)  $67 \times 45$

(2)  $76 \times 63$

(3)  $19 \times 89$

(4)  $657 \times 886$

(5)  $698 \times 775$

(6)  $909 \times 28$

2. 1本158円のバラを42本買います。代金だいきんはいくらですか。

(式)

答え

3. 1さつ208円の計算ドリルを3クラス分買います。クラスの人数は1組が34人、2組が36人、3組が35人です。代金はいくらですか。

(式)

答え

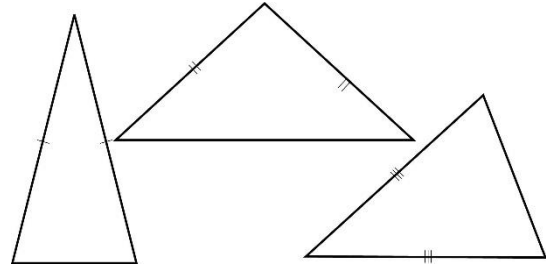
4. 1箱はこに345このおもちゃが入っている箱が26箱と、297こが入っている箱が34箱あります。おもちゃは、全部で何こありますか。

(式)

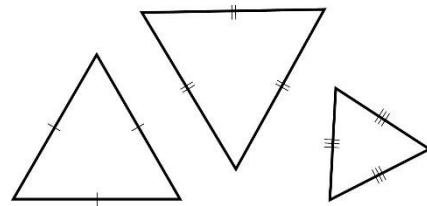
<b>17</b> 三角形を調べよう	年 組 番	8 問
	氏名	

二等辺三角形と正三角形

2つの<sup>へん</sup>辺の長さが<sup>ひと</sup>等しい三角形を、  
に どうへんさんかくけい  
**二等辺三角形**といいます。



また、3つの<sup>へん</sup>辺の長さがどれも等しい三角形を、  
せいさんかくけい  
**正三角形**といいます。

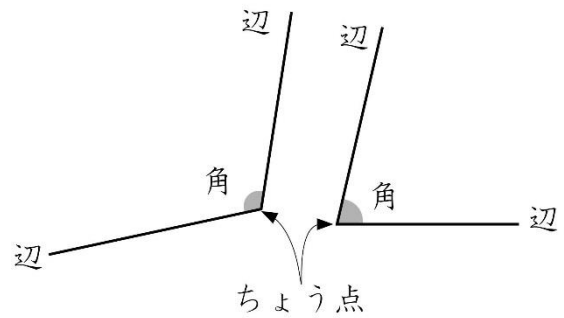


★辺の長さが7cm, 9cm, 7cmの三角形の名前を書きましょう。

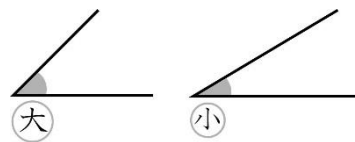
◆2つの辺の長さが7cmで等しいので、この三角形は  です。

三角形と角

1. 1つの<sup>ちゆう</sup>点からでて<sup>いる</sup>2つの<sup>へん</sup>辺がつくる形を、<sup>かく</sup>**角**といいます。

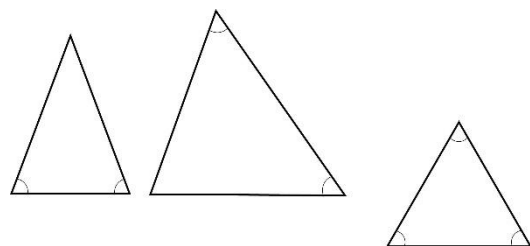


2. 角の大きさは、<sup>へん</sup>辺の長さにかんけいなく、<sup>あ</sup>いだけ<sup>で</sup>決まります。



3. 二等辺三角形では、2つの角の大きさが等しくなっています。

また、正三角形では、3つの角の大きさがすべて等しくなっています。



<b>17</b> 三角形を調べよう	年 組 番	8 問
	氏名	

① 次の三角形の名前を書きましょう。

(1) 3つの角の大きさが等しい三角形

答え

(2) 辺の長さが5cm, 3cm, 5cmの三角形

答え

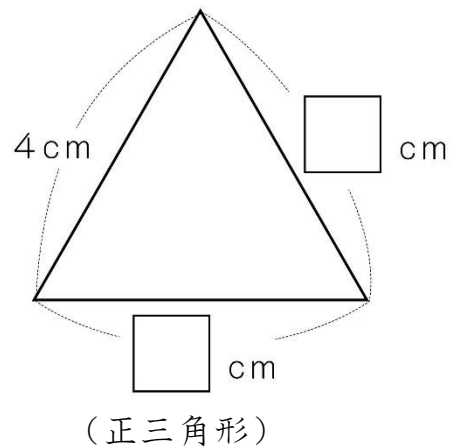
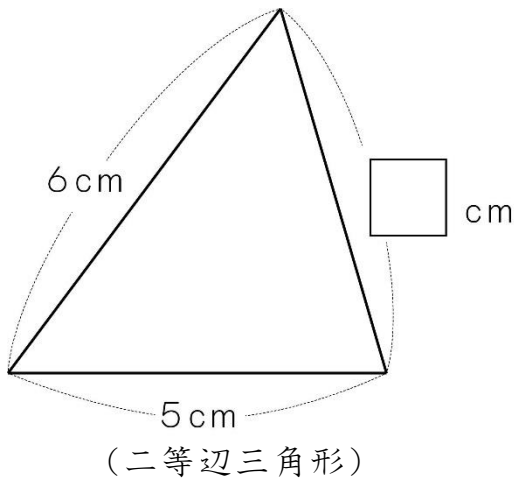
(3) 辺の長さがどれも4cmの三角形

答え

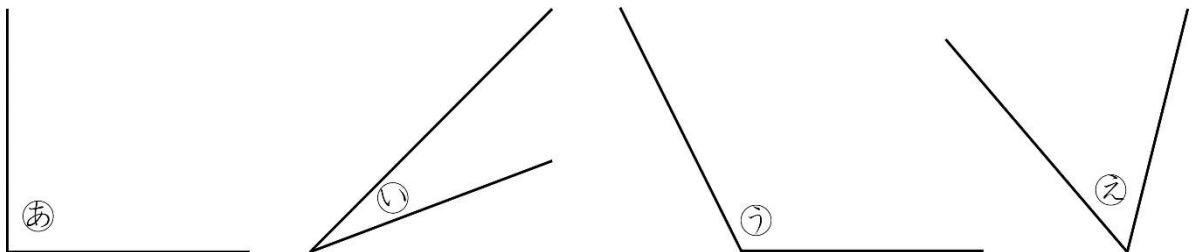
(4) 2つの角の大きさが等しい三角形

答え

② □にあてはまる数を書きましょう。



③ 次の角を大きいじゅんに答えましょう。

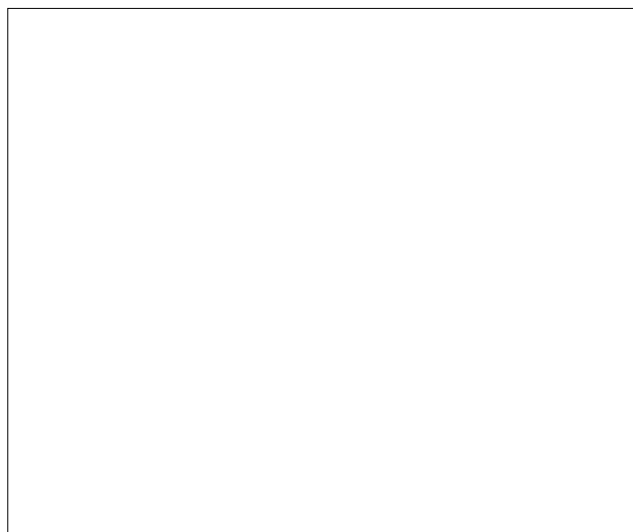
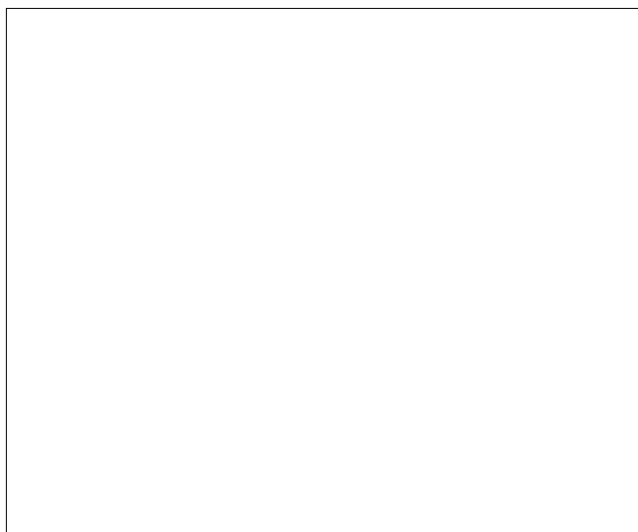


答え

<b>17</b> 三角形を調べよう	年 組 番	4 問
	氏名	

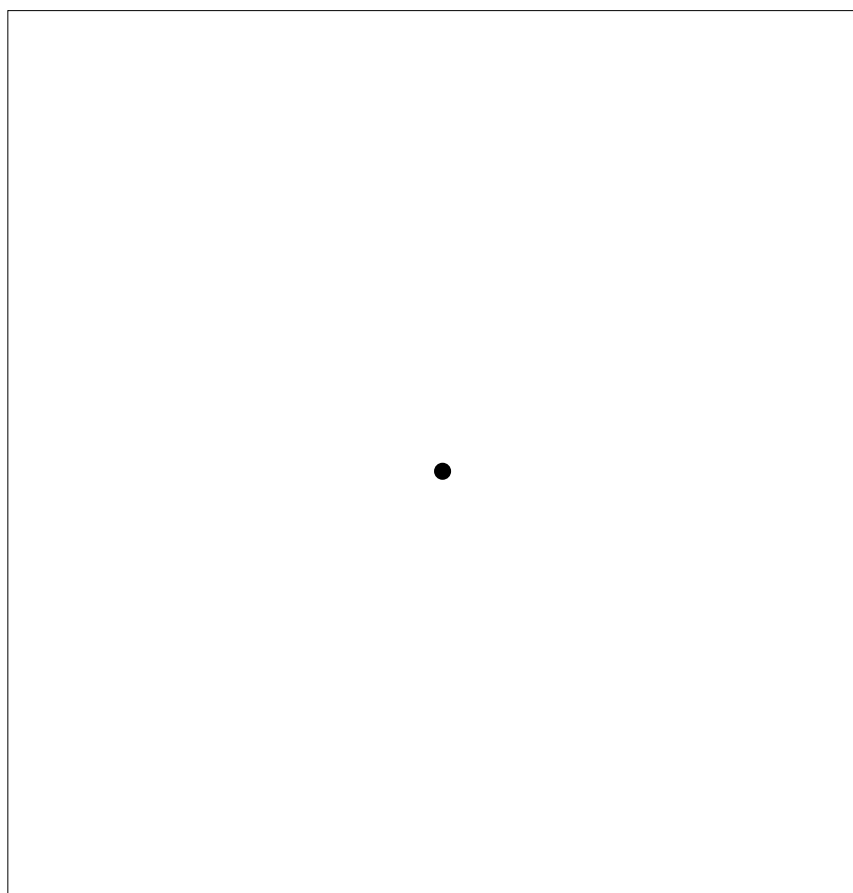
① 次のような三角形をかきましょう。

- (1) 1 辺の長さが 5cm の正三角形 (2) 辺の長さが 4cm, 6cm, 6cm の二等辺三角形



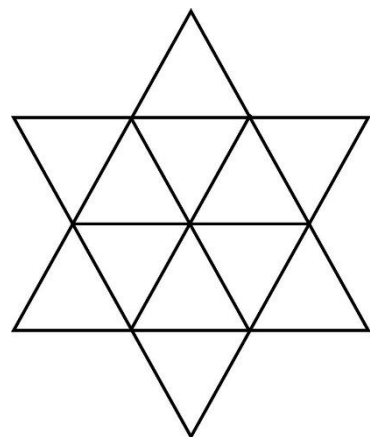
② 半径が 5cm の円をかき, その円を使って, 次の三角形をかきましょう。

- (1) 辺の長さが 5cm, 5cm, 4cm の二等辺三角形  
 (2) 辺の長さが 5cm の正三角形



<b>17</b> 三角形を調べよう	年 組 番	4 問
	氏名	

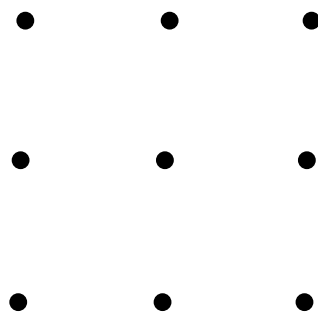
1. 右の図の中に，正三角形は何こありますか。



答え

2. 右の図で，3つの点を直線でつないで二等辺三角形をつくります。

全部で何こつくりことができますか。



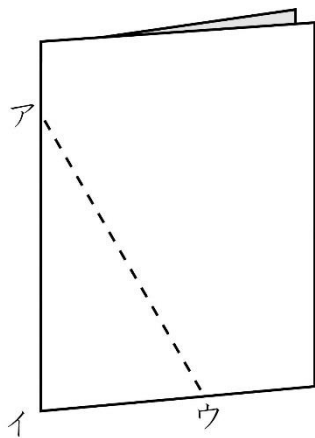
答え

3. 右の図のように，紙を2つにおいて点線のところで切ります。

(1) イウが3cmのとき，広げた形が正三角形になるのは，アウが何cmのときですか。

答え

(2) アウが8cmのとき，広げた形が正三角形になるのは，イウが何cmのときですか。



答え

# 18 見やすく整理して表そう

氏名

年 組 番



## 整理のしかた ぼうグラフ

1. 下の表は、けがのしゅるいとけがをした場所、時間をまとめたものです。

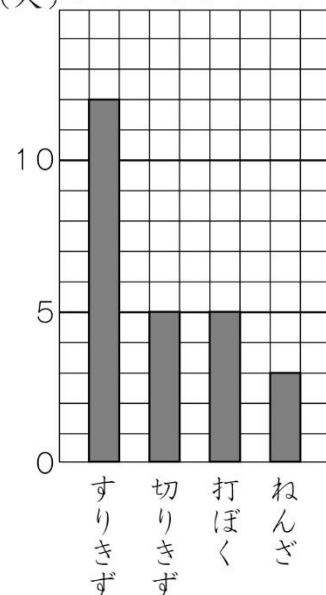
けがのしゅるい	場所	けがをした時間	けがのしゅるい	場所	けがをした時間
ねんざ	校庭	放か後	すりきず	ろう下	昼休み
切りきず	教室	昼休み	打ぼく	校庭	昼休み
打ぼく	ろう下	昼休み	切りきず	ろう下	休み時間
すりきず	校庭	じゅ業中	すりきず	教室	休み時間
打ぼく	体育館	放か後	打ぼく	校庭	放か後
切りきず	校庭	昼休み	ねんざ	校庭	昼休み
すりきず	教室	昼休み	すりきず	校庭	放か後
すりきず	校庭	放か後	すりきず	体育館	休み時間
切りきず	教室	昼休み	打ぼく	体育館	じゅ業中
すりきず	体育館	じゅ業中	すりきず	体育館	昼休み
すりきず	体育館	休み時間	すりきず	教室	休み時間
切りきず	校庭	放か後	ねんざ	体育館	じゅ業中
すりきず	ろう下	休み時間			

たとえば、それぞれのけがをした人の数は、上の表をもとに、正の字を使って調べることができます。また、ぼうグラフに表すと、何が多くて何が少ないかひと目でわかります。

しゅるい	人数	
すりきず	12	正正T
切りきず	5	正
打ぼく	5	正
ねんざ	3	下
合計	25	

1人…一  
2人…T  
3人…F  
4人…正  
5人…正

(人)けがのしゅるいと人数



<b>18</b> 見やすく整理して表そう	年 組 番	11問
	氏名	

① 下の表をもとにして、右の表にけがのしゅるいと人数についてまとめましょう。

けがのしゅるいとけがをした場所

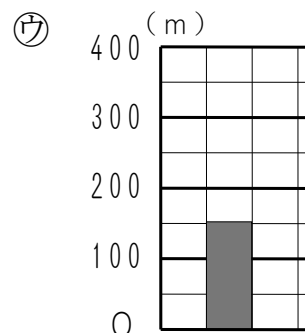
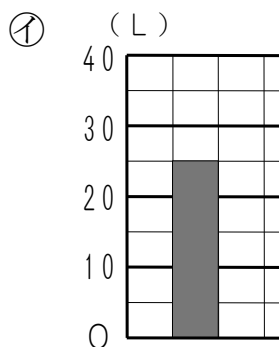
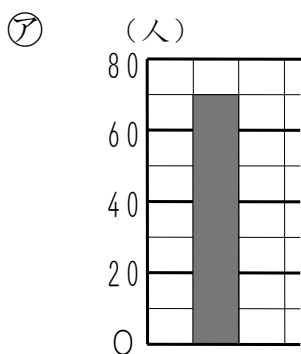
けがのしゅるい	場所
ねんざ	校庭
切りきず	教室
打ぼく	ろう下
すりきず	校庭
打ぼく	体育館
すりきず	校庭
切りきず	教室
すりきず	校庭
切りきず	教室
すりきず	体育館
すりきず	体育館

けがのしゅるい	場所
すりきず	ろう下
切りきず	校庭
すりきず	ろう下
すりきず	教室
すりきず	校庭
ねんざ	校庭
すりきず	校庭
打ぼく	体育館
すりきず	体育館
すりきず	体育館
切りきず	教室

けがのしゅるいと人数

しゅるい	人数
すりきず	
切りきず	
打ぼく	
ねんざ	
合計	

② 下のぼうグラフで、1めもりが表している大きさと、ぼうが表している大きさを□に書きましょう。



(1) 1めもりの大きさ (たんにをつけて書きましょう。)

ア 
イ 
ウ

(2) ぼうが表している大きさ (たんにをつけて書きましょう。)

ア 
イ 
ウ



<b>18</b>	<b>見やすく整理して表そう</b>	年 組 番	9問
		氏名	

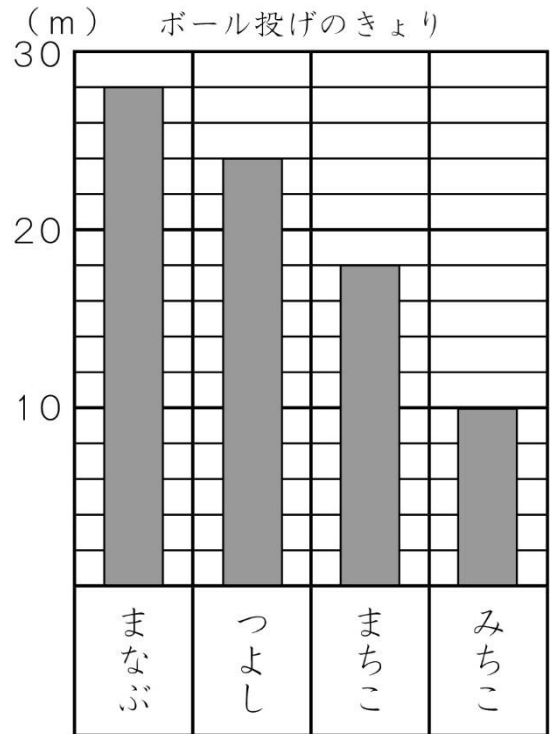
① まなぶさんたちは、ボール投げをして、投げたきよりをぼうグラフに表しました。

(1) グラフの1めもりは、何mを表していますか。

(2) それぞれ何m投げましたか。下の表に書きましょう。

ボール投げのきより

名前	きより(m)
まなぶ	
つよし	
まちこ	
みちこ	

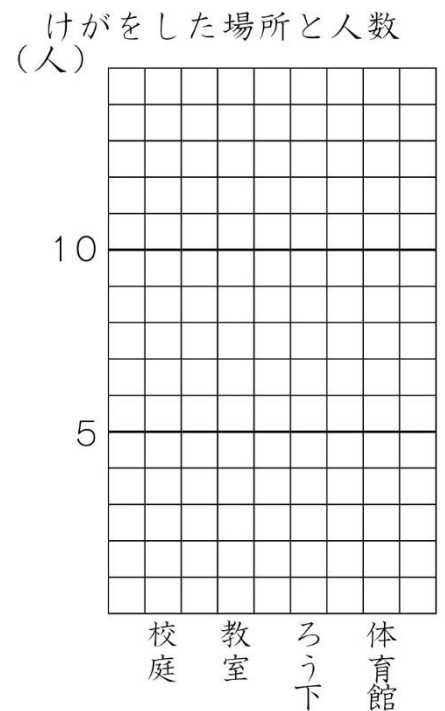


② けがをした場所と人数について、下の表にまとめました。

この表を、右のぼうグラフに表しましょう。

けがをした場所と人数

場所	人数
こうてい 校庭	8
教室	3
ろう下	4
たいいくかん 体育館	7
合計	22



<b>18</b> 見やすく整理して表そう	年 組 番	12 問
	氏名	

1. 下の表は、3年1組、2組、3組の人の好きなスポーツを調べたものです。  
表の㉠～㉧に、人数を書きましょう。

好きなスポーツ調べ

	1組	2組	3組	合 計
サッカー	12	9	㉠	36
ドッジボール	8	14	9	㉡
野 球	6	㉢	3	16
なわとび	5	3	2	㉣
その他	4	1	6	㉤
合 計	㉥	㉦	㉧	㉨

2. 3年生が好きなくだものを調べて棒グラフに表しました。ところが、よごしてしまい、わからなくなってしまいました。

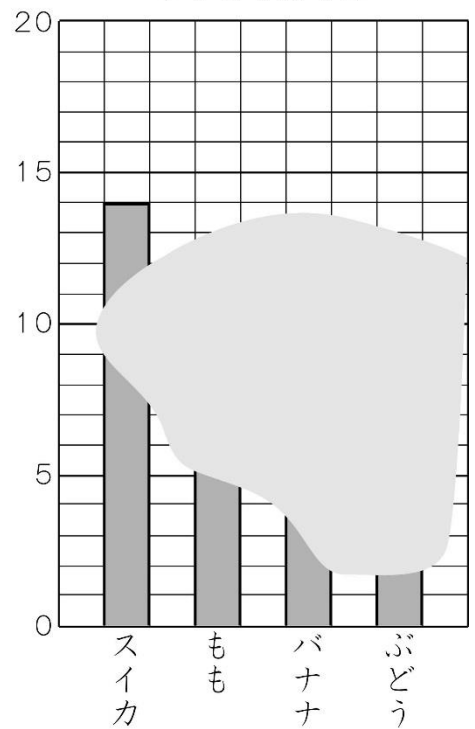
次のヒントをもとにして、もも、バナナ、ぶどうの数を求めましょう。

(ヒント) バナナ的人数はスイカ的人数の半分です。もも的人数はぶどうの人数の2倍で、バナナ的人数より3人多いです。



もも	
バナナ	
ぶどう	

(人) 好きなくだもの



# 19 そろばん

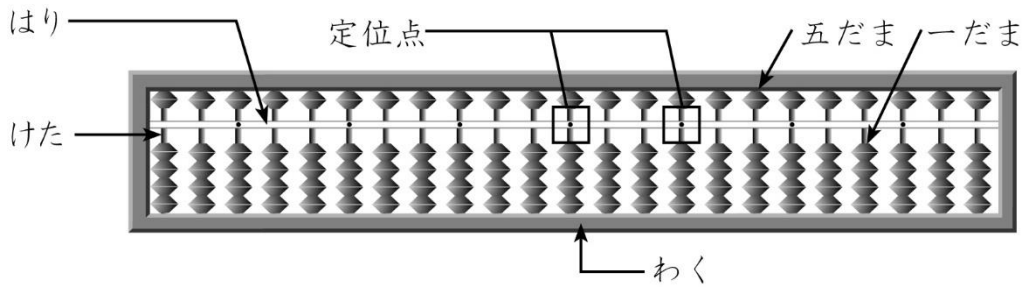
年 組 番

氏名

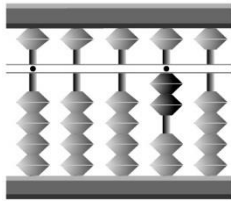


## 数の表し方・計算のしかた

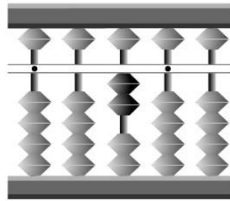
1. そろばんでは、<sup>ていいてん</sup>定位点のあるけたを一の<sup>くらい</sup>位として、そこからじゅんに<sup>くらいど</sup>位取りをします。



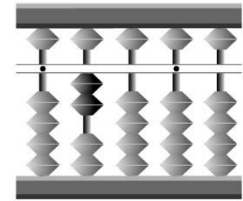
2. 下の図は、そろばんで、それぞれ 2, 20, 200 を表しています。  
 ・は、定位点で一の位とします。



2

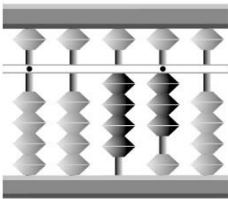


20

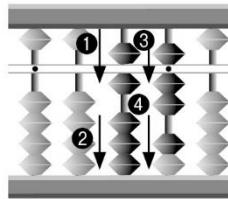


200

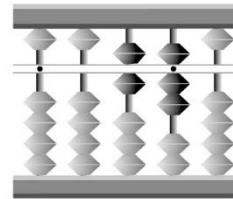
3. 43 + 24 の計算



43 を入れる。

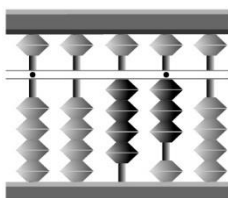


24 をたす。

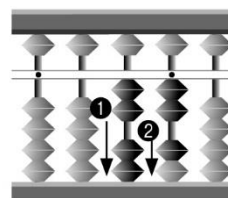


答えは 67

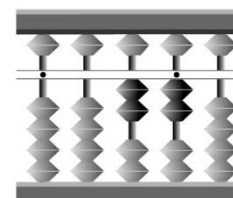
4. 43 - 21 の計算



43 を入れる。



21 をひく。

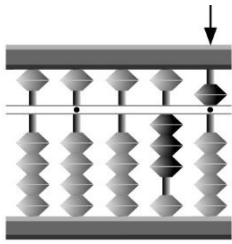


答えは 22

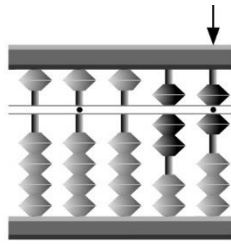
<b>19</b> そろばん	年 組 番	18 問
	氏名	

① ↓の<sup>ていいてん</sup>定位点が一の位<sup>くらい</sup>のとき,そろばんが表している数を□に書きましよう。

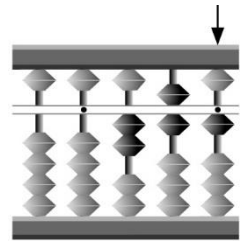
(1)



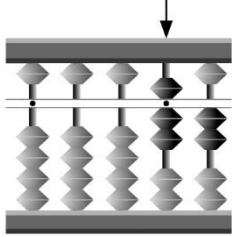

(2)



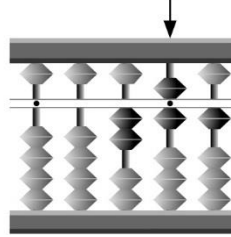

(3)



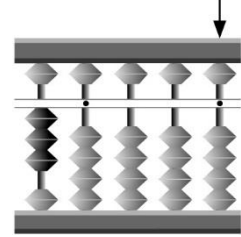

(4)




(5)




(6)




② そろばんで計算しましょう。

(1)  $21 + 52$

(2)  $45 + 32$

(3)  $34 + 42$

(4)  $53 + 27$

(5)  $80 + 57$

(6)  $49 + 50$

(7)  $78 - 26$

(8)  $56 - 52$

(9)  $64 - 60$

(10)  $80 - 54$

(11)  $90 - 32$

(12)  $62 - 60$

<b>19</b> そろばん	年 組 番	18 問
	氏名	

① そろばんで計算しましょう。

(1)  $35 + 14$

(2)  $72 + 17$

(3)  $63 + 34$

(4)  $90 + 16$

(5)  $9 + 65$

(6)  $50 + 83$

(7)  $43 + 90$

(8)  $64 + 40$

(9)  $1.3 + 0.5$

(10)  $2.5 + 1.4$

(11)  $95 - 25$

(12)  $63 - 62$

(13)  $85 - 28$

(14)  $83 - 46$

(15)  $90 - 85$

(16)  $50 - 19$

(17)  $6.7 - 3.2$

(18)  $8.7 - 1.7$

<b>19</b> そろばん	年 組 番	18 問
	氏名	

1. そろばんで計算しましょう。

(1)  $53 + 24$

(2)  $63 + 27$

(3)  $33 + 70$

(4)  $50 + 96$

(5)  $8 + 35$

(6)  $4.2 + 1.3$

(7)  $6.6 + 0.4$

(8)  $5\text{万} + 6\text{万}$

(9)  $86 - 24$

(10)  $23 - 22$

(11)  $78 - 64$

(12)  $45 - 34$

(13)  $75 - 36$

(14)  $91 - 59$

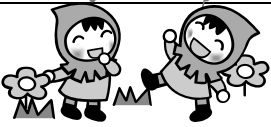
(15)  $9.9 - 5.6$

(16)  $4.8 - 4.3$

(17)  $8\text{万} - 6\text{万}$

(18)  $9\text{万} - 8\text{万}$



	<small>はじめた</small> 日	<small>終わった</small> 日	あてはまるところに○をつけよう				みなおしたら、○をつけよう
			よくできた	まあまあできた	あまりできなかった	できなかった	
<b>1</b> 九九を見なおそう							
<b>2</b> 時こくと時間のもとめ方を考えよう							
<b>3</b> 長さをはかろう							
<b>4</b> 新しい計算を 考えよう							
<b>5</b> 大きい数の計算を 考えよう							
<b>6</b> 計算のしかたを くふうしよう							
<b>7</b> わり算を考えよう							
<b>8</b> 10000 より大きい数を調べよう							
<b>9</b> かけ算のしかたを 考えよう							
<b>10</b> 大きい数のわり算 を考えよう							
<b>11</b> はしたの大きさの 表し方を考えよう							
<b>12</b> 重さを数で表そう							
<b>13</b> まるい形を 調べよう							
<b>14</b> はしたの大きさの表し方を 考えよう～分数を使って							
<b>15</b> 口を使って場面を式 に表そう							
<b>16</b> かけ算の筆算を 考えよう							
<b>17</b> 三角形を調べよう							
<b>18</b> 見やすく整理して 表そう							
<b>19</b> そろばん							



---

平成27年度版 小学校算数3年生  
足立のもんだいしゅう「**つぎへのステップ**」

【この問題集に関するお問い合わせ先】  
足立区教育委員会教育指導室  
電話 3880-5111

---